

皆さんの希望です

請願・陳情

請願は、皆さんが国や県、市区町村に対し、一定の希望を述べる制度です。憲法には、国民の基本的権利として請願権（第16条）が保障されています。議会への提出には議員の紹介を通して行います。陳情は平成30年7月1日以降受け付け分から原則として議員に写しを配布するのみとなりました。

請願

●教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算にかかる意見書採択を求める請願：採択

①計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進すること。

②教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

〔提出者〕

茨城県教職員組合

杉山 繁氏他189人

〔紹介議員〕

山野井議員

陳情

●子どもたちの放射能被ばくに対する集団健康診断実施を求める陳情書：不採択

市は、子どもたちを対象に甲状腺検査、血液検査、心電図検査等の集団健康診断を

毎年定期的かつ継続的に実施し、異常の早期発見および早期治療を実現すること。

〔提出者〕

加賀谷 薫氏

〔討論〕

池田議員：がんに関わらず早期発見、早期予防が大原則。疫学的知見を得るためにも、ホットスポットであった取手市の子どものための検査を行うことは大事。大人の責任として、子どもたちのために実施してほしい。賛成。

関川議員：東京電力福島第一原子力発電所の事故から7年が経過したが、甲状腺がんについては総合的に判断して、放射線の影響とは考えにくい。反対。

関戸議員：原発事故により利根川水系は深刻な影響を受けた。今後、放射能の影響がどのように表れるか分からない。放射能汚染を受けた取手市としては、陳情事項を実施すべき。賛成。

山野井議員：原発事故での

放射線被ばく量は、健康に影響しない低い数値にとどまったことが明らかになっていく。市が行う健康施策は、全ての人と病気に、公共の福祉として行うことが求められる。放射線被ばくによる甲状腺がんに対してのみ行うべきではない。反対。

渡部議員：事故当時18歳以下の子ども全員を対象すると約1万6千人になり、毎年定期的かつ継続的に、対象の方が亡くなるまで続けることとなる。幾らかかるかも分からない費用を市に対して求めていくことはできない。反対。

小池議員：病気の対応が一番大事なことは早期発見、早期治療。症状が出てからでは遅い状況も多い。10年後、20年後に病気が発症することもある。子どもたちの体調、健康を継続的に見ていくことは大人の責任。何より自治体の重大な責任。賛成。

●教育行政の信頼回復をはかるため藤代南中学校女子生徒の自死事件の説明を市長が保護者・市民に行うことを求める陳情：不採択

①教育委員会が対応してきたいじめの経過について、市長の立場から市民に明確に説明すること。

②対話の第一段階として、対象を藤代南中学校平成27年度第3学年保護者と、当時の生徒および他のいじめ問題に接

する市民を対象とする。③次の段階の対話として一般市民を対象に、広報等で案内し、実施すること。

〔提出者〕
齊藤たかし氏

〔討論〕

関戸議員：市および教育委員会は、自死事件の対応を誤り、自ら調査すべき事を県に預けることになった。調査は何ら進んでいない。教育会議の議長であり、行政の長である市長が前に出ることが必要だと考える。賛成。

陳情の取り扱いが変わりました

平成30年第1回定例会において会議規則等の改正案が可決し、本年7月1日以降に提出された陳情については、取り扱いが変更となりました。今後は、原則として議員に写しを配布するのみとなります。

なお、請願の取り扱いについてはこれまで通りとなりますので、市議会での審査を希望される要望等がある場合は紹介議員を介して請願をご提出ください。

また、請願の提出方法、様式等はホームページに記載していますので、ご覧ください。



請願・陳情提出方法

傍聴 お待ちしております

市議会では、議場で行う本会議の他、会議室で行う各種委員会を、どなたでも傍聴することができます。議場ではマイクの音が聞こえやすくなるレシーバーの貸し出しや、要約筆記者の方と共に座れる席があります。また、小さなお子様も傍聴席で飽きてしまったら、子どもを応接室で見ながら、議会の様子はテレビ画面を通じて視聴することもできます。市の決まりを決めたり、お金の使われ方などをチェックしている議会。一度見に来てみませんか。



お子様連れで傍聴席に来て、子どもが飽きたら応接室へどうぞ。議場の様子はテレビ画面で見られます。



議会棟2階のトイレは、お子様用の便座や、手すりもあります。



傍聴席に机のある席が6席あります。報道関係者と兼用で要約筆記者とともに傍聴するときに使えます。



レシーバーは補聴器で聞くよりも聞きやすいと好評です。3台ご用意しています。